

支援プログラム

事業所名		こどもデイサービスセンター星ひろば
法人理念		良質で心のこもった医療と介護(支援)を提供し、地域の医療と福祉に貢献する。
支援方針		利用者が日常生活能力向上における基本的動作及び知識技能を習得し、集団生活及び社会生活に適応することができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ効果的な指導訓練を行う。
営業時間	放課後	9時00分から18時00分まで
	学校休業日	8時30分から17時30分まで
送迎実施の有無		あり
支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> (1) 心身の健康状態の把握 検温、連絡帳による健康状態の確認、支援中の健康観察を行なう。 (2) 基本的生活習慣の確保 日々の健康状態の維持・改善を図るため、基本的な生活スキルの獲得を支援する。 (3) 生活環境を整える 生活の中で様々な遊びを通して学習できるように、環境を整える。 特性に配慮し、時間や空間を本人に分かりやすく構造化する。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> (1) 運動能力の向上 運動を通して、手足、体幹を鍛え、体力の向上を図る。 体を動かすことが楽しくなり、運動が好きになることを目指す。 (2) 感覚の統合的な活用 様々な活動を通して感覚をバランスよく使い、周囲の状況の把握とそれをふまえた行動を支援する。 運動時間の確保、静かな環境の提供、個人の困りごとに応じて適切な教材を提供する。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> (1) 学習の習慣化 空間・時間・数等の概念形成の習得を目指し、学校の宿題を中心とした学習支援を行なう。 能力に応じた個別支援を行い、習慣化を支援する。 (2) 認知の発達と行動の習得 日めくりカレンダーを使い、日付の把握や天気に関する認知の形成を行なう。 タイマーやタイムテーブルを使った時間に関する認知の形成を行なう。 季節の変化への興味などの感性形成のための外出レク、季節の散策を行なう。
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> (1) 受容言語と表出言語の支援 話し言葉や絵カード等を用いて、相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容し表出する支援を行う コミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援する。 絵本の読み聞かせ等を行い、言葉の獲得を促していく。 (2) コミュニケーション能力の獲得 集団活動を通して、人との関わりを円滑にするためのコミュニケーション能力の獲得を支援する。
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> (1) 自己の理解と行動の調整の支援 できる事、できない事を理解し、自分の気持ちや情動の調整ができる様に支援をする。 (2) 集団活動への参加の支援 集団活動への参加を通して、仲間づくりと社会性の発達の向上を支援する。
家族支援	<p>アセスメントや計画の修正時に保護者との意見交換の場を設ける。 連絡帳や電話等で定期的に情報交換を行なう 職員からペアレントトレーニングの情報提供をする。</p>	
移行支援	<p>学校の先生方と定期的に情報共有する場を設ける。 学校の先生方と上手くいく関わり方を共有する。</p>	
地域支援・地域連携	<p>在籍する学校に定期的に訪問又は電話をして、情報共有を行なう。</p>	
職員の質の向上	<p>外部研修及びオンライン研修を定期的に行ない、支援力の向上に努める。 積極的に資格取得や研修に参加できるよう配慮を行なう。</p>	
主な行事等	<p>クリスマス会、餅つき、初詣、節分、ひな祭り など ふれあい祭り</p>	